



StageLink™

Smart Edge Devices for Seamless Network Streaming



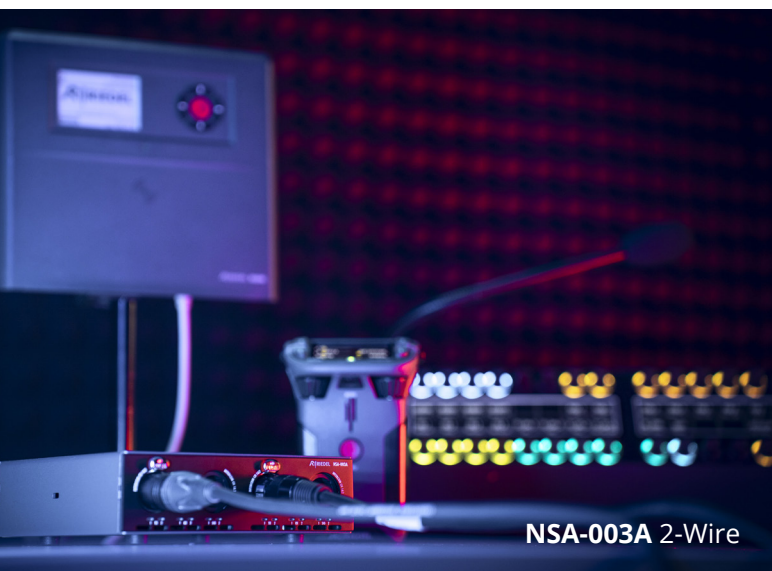
StageLink WebUI
NSA-006A Workplace

StageLink™

さまざまなメディア・フォーマットや制御プロトコルを扱う運用での柔軟性を完全に維持しつつ、IPネットワークを身近なものにしましょう。

進化し続けるライブ・プロダクションの世界において、音声・映像のプロの方々は、複雑さを簡素化して効率を高めるソリューションを求めています。RIEDELのStageLink™ファミリーのスマート・エッジ・デバイスは、洗練された専用設計・堅牢な機能・柔軟な分散型信号配信を可能にする革新的な機能でこの要求に応えます。シームレスなネットワーク・ストリーミングを実現するこの小型・堅牢なI/Oボックスは、イベントや施設のどこにでも設置でき、汎用IPネットワークを通じて信号を柔軟に取り込んで配信できます。

第一世代のStageLinkエッジ・デバイスは、放送やライブ・イベント、スタジオ環境の要件に合わせた比類のない柔軟性・信頼性、そして高度な機能によって、IPベースの音声とインターカムのワークフローを強化するように設計されています。信号種毎に高価かつ汎用性のない特殊なケーブルに依存する従来のセットアップとは異なり、StageLinkエッジ・デバイスは標準的なネットワーク・コンポーネントを用いて分散ネットワークを確立します。マイクロフォンやインターカム、GPIOデバイス、またはその他の音声対応デバイスを接続する場合でも、StageLinkはST2110-



30/31 (AE567)、NMOS IS-04、IS-05、IS-08 などのオープン・スタンダードに基づいて、IP 経由で音声 / 制御データ信号を伝送し、IP 構成の複雑さとアナログ・システムの煩わしさを解消します。

StageLink オーディオ / インターカム・シリーズの優れた点はその独自の機能の組み合わせにあります：フォーマットに依存しないユニバーサル入力、さまざまな信号レベルをシームレスに取り扱い、干渉することなくそれぞれを独立して処理し、手動調整の必要性を排除します。遠隔管理機能によって、エンジニアはエンドポイントを完全に把握できるようになり、必要に応じて LED の点滅でデバイスや特定のポートを識別して——訓練を受けていない担当者によるライブ・イベント中であっても——、すべてのポートと信号をリモートで監視・制御できるようになります。耐久性と慎重さを重視して設計された StageLink は、耐衝撃性があり、低照明の環境向けに最適化されており、プロフェッショナル・グレードの接続と取り付けオプションを備えています。StageLink は、151.7 dB(A) という優れた S/N 比を持つダイナミック・レンジ、ファンタム電源の自動検出と稼働、ユニバーサル入力ポート毎

主な特長

- **コンパクトな筐体サイズ：**
高さ 1RU、幅 19 インチの 1/3、奥行き 151 mm
- **SMPTE 2022-7 冗長性：**
SMPTE 2022-7 ストリーム冗長性のための分離されたネットワーク・インターフェイス
- **柔軟なデバイス管理オプション：**
帯域内および帯域外の管理
- **IP セントリック：**
SMPTE 2110-30 & 31、NMOS IS-04、IS-05、IS-07、IS-08、静的 IP および DHCP のサポート
- **柔軟なルーティング：**
手動ルーティングまたは NMOS IS-08 経由、最大 16 チャンネル / 16 ストリーム、内部ポート間ルーティング
- **ネットワーク・デジタイゼーション接続：**
シングルエンドまたはリング・トポロジー（要 RSTP サポート・ネットワーク・スイッチ）
- **識別 / 位置特定：**
LED の点滅によってデバイスや特定のポートを識別し、位置を特定可能
- **管理ログイン：**
運用ユーザー向けに定義可能な権限の制約
- **電源の冗長性：**
メディア・ポート上のデュアル PoE
- **ファンレス動作：**
制御された環境（30℃未満）、ファン・サポート付きの極端な状況では最大 50℃
- **多彩な取り付けオプション：**
取り外し可能なゴム足、積み重ね可能なバンパー・ジャケット、デスク下および壁面取り付け、ラック・シェルフを介した 19 インチ・ラック取り付け、VESA（100 mm/M4）取り付け、Kensington ロック・スロット

3 系統の DSP チャンネル経路といった高度な音声機能を備えています。このような機能によって、StageLink はあらゆるプロフェッショナルなワークフローに簡単に適応でき、最新のワークプレイス中心の音声ケーブル・トポロジーをサポートします。

RIEDEL の StageLink エッジ・デバイスはカスタマイズ済みのインターフェイス・バージョンがいくつか用意されており、かさばる画一的なステージボックスに代わるコスト効率の高い代替手段を提供します。StageLink によって、あらゆる信号がネットワーク内でシームレスで効率的かつ確実に配置されます。劇場公演の舞台設定、企業プレゼンテーションの組織化、あるいは大規模な放送音声制作の管理であっても、StageLink はプロダクションを洗練されたプロフェッショナルなものにします。



NSA-003A

2-Wire

SMPTE 2110 を介してサードパーティ製レガシー 2 ワイヤー・パーティラインを Artist および Bolero システムにシームレスに統合できるオーディオ・インターフェイス・ボックス。

- ・ 自動エコー・キャンセリング機能付き 2 ワイヤー・アナログ・インターカム・デバイス
- ・ 2 ワイヤー ×2 : Clearcom モード / RTS モード 1 または 2 のパーティーライン
- ・ ステレオ USB オーディオ入出力 ×1、GPIO×3



NSA-004A

Quad In



Back

アナログ（マイク/ライン）およびデジタル（AES3）入力 4 系統を備えた小型フォーム・ファクターのデバイスで、柔軟な接続バリエーションを持つ入力の一部を広いエリアに分散する必要がある用途向け。

- ・ ユニバーサル入力（マイク/ライン & AES3）×4
- ・ ステレオ USB オーディオ入力/出力 ×1

NSA-005A

Quad Out

アナログ・ライン / デジタル（AES3）出力 4 系統を備えた小型フォーム・ファクターのデバイスで、柔軟な接続バリエーションを持つ出力の一部を広いエリアに分散する必要がある用途向け。

- ・ ユニバーサル出力（ラインおよび AES3）×4
- ・ ステレオ USB オーディオ入力 / 出力 ×1



Front

Back

NSA-006A

Workplace

マイクプリ、ヘッドフォン出力、ステレオ・スピーカーなど、メディア制作端末のあらゆるオーディオ・ニーズを満たすように設計されたコンパクトなオールインワン・インターフェイス・ソリューション。

- ユニバーサル入力（マイク/ラインおよび AES3）×1
- ヘッドフォン出力×1、音量のロータリーおよび LED パー付き
- ユニバーサル出力（ラインおよび AES3）×2
- ステレオ USB オーディオ入出力 ×1、GPIO×3

Front



Back



Front



Back



NSA-007A

4-Wire

放送品質入出力を2系統ずつ備え、Artist と Bolero 内で従来のデュアル・アナログまたはデジタル・インターカムの4ワイヤー・インターフェイスとして機能するこの小型オーディオ・インターフェイスは、Artist および Bolero インターカム・システム向けのデュアル・アナログまたはデジタル4ワイヤー・デバイスとしても機能。

- ユニバーサル入力（マイク/ライン & AES3）×2、ユニバーサル出力（ライン & AES3）×2
- ステレオ USB オーディオ入出力 ×1、GPIO×3

Front



Back



NSA-010C

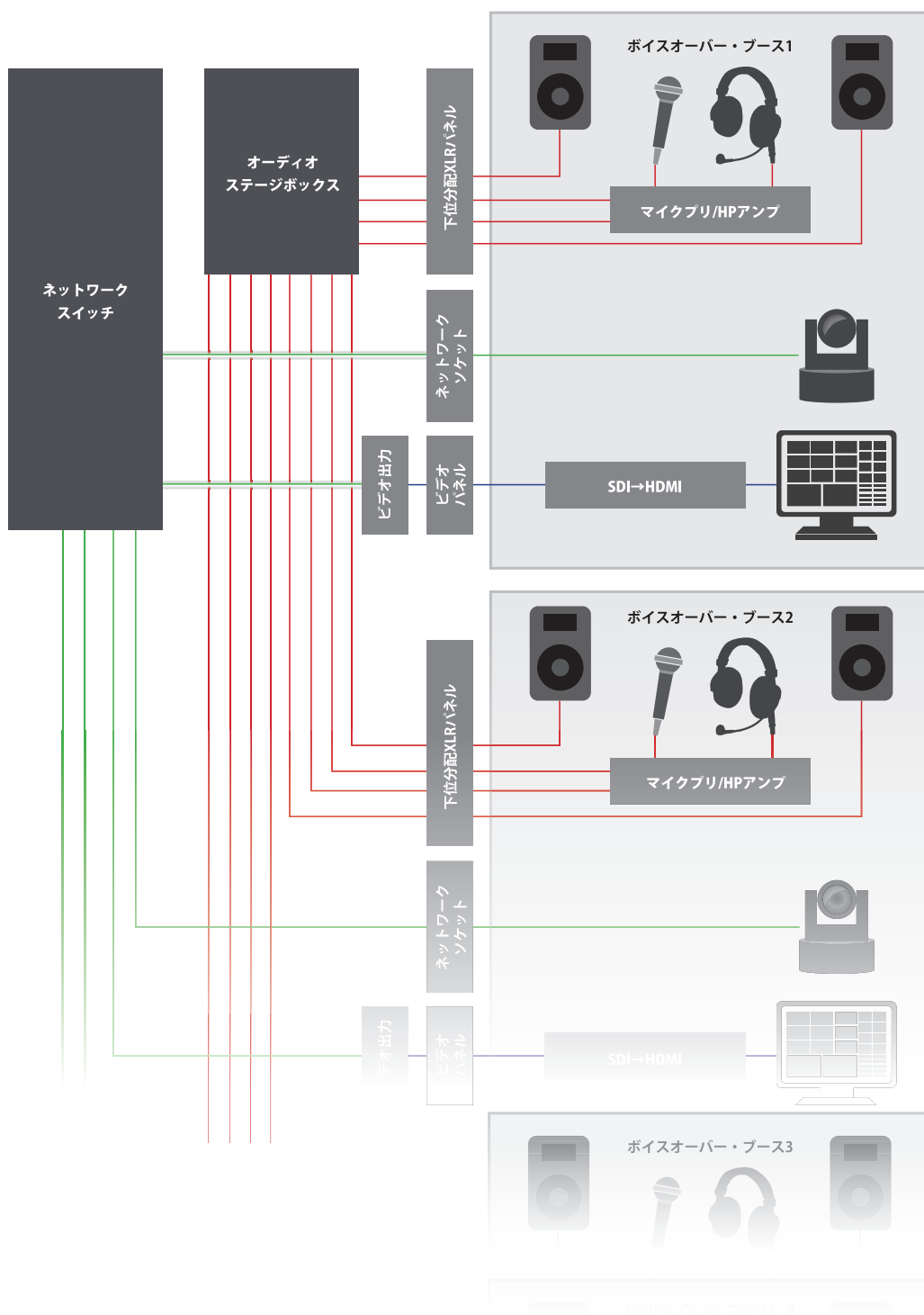
GPIO

統合 Artist/Bolero モードまたはスタンドアロン・モードで動作するネットワーク・ベースの GPIO インターフェイスにより、NMOS IS-07 を介したサードパーティ接続が可能。

- GPI×16、GPO×16、制御電圧入力×2、制御電圧出力×2（Phoenix コネクター）
- 制御データの冗長性のためのインバンドおよびアウトバンド管理をサポートする Ethernet×1、EtherCON ポート×2



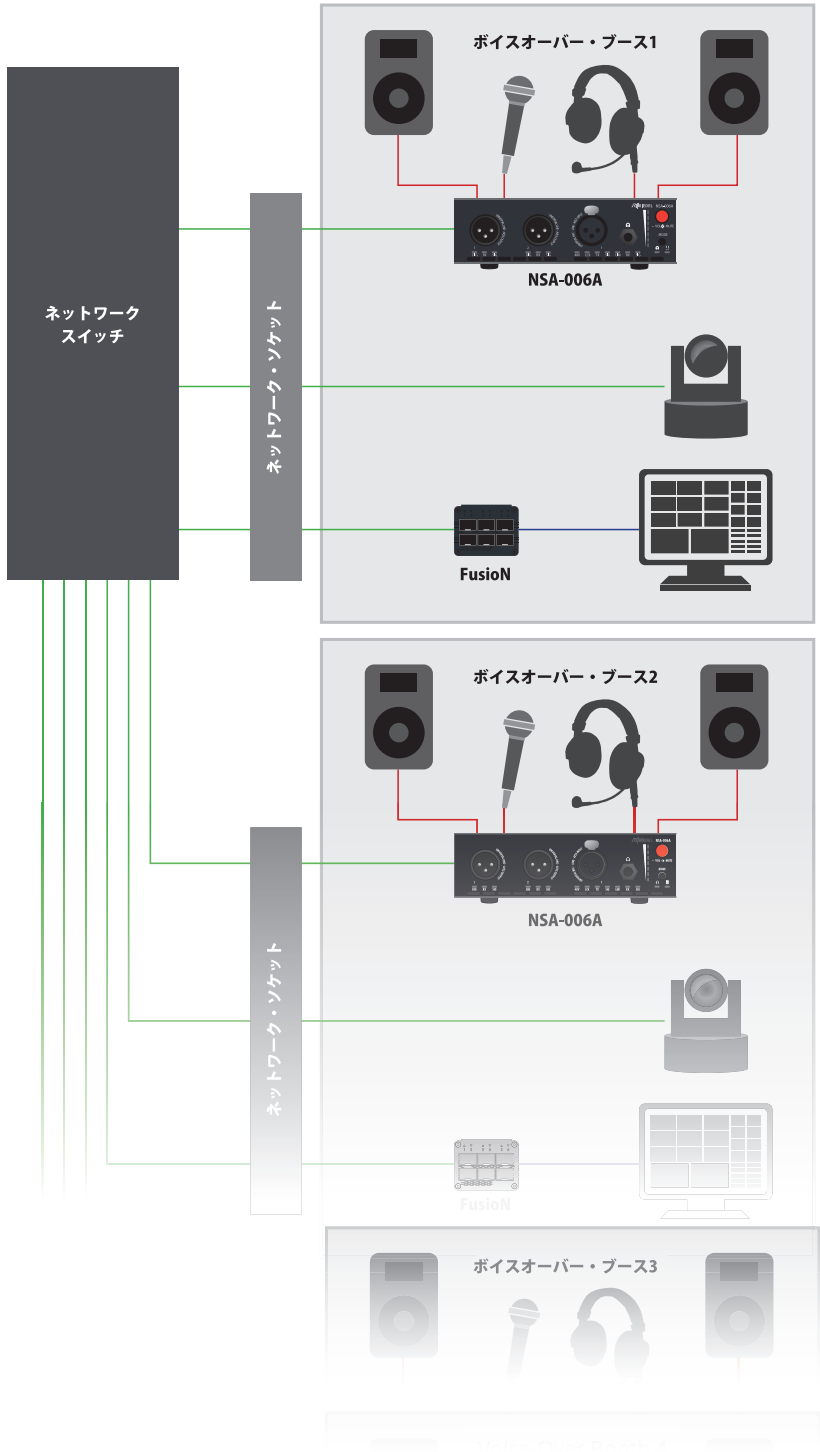
Before StageLink





NSA-006A
Workplace (Line, AES3)

After StageLink





Riedel Communications Japan株式会社
150-0045東京都渋谷区神泉町8-1
フォーラム渋谷神泉6F
Phone: 03-6233-7673

2025-04/JP